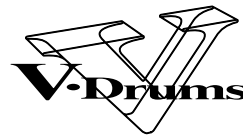


# Roland

## V-Pad PD-85

# 取扱説明書



このたびは、ローランドVパッドPD-85 をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

この機器を正しくお使いいただくために、ご使用前に「安全上のご注意」(P.6)と「使用上のご注意」(P.7)をよくお読みください。また、この機器の優れた機能を十分ご理解いただくためにも、取扱説明書をよくお読みください。取扱説明書は必要なときにすぐに見ることができるよう、手元に置いてください。

### Vパッドをご使用になる際の注意

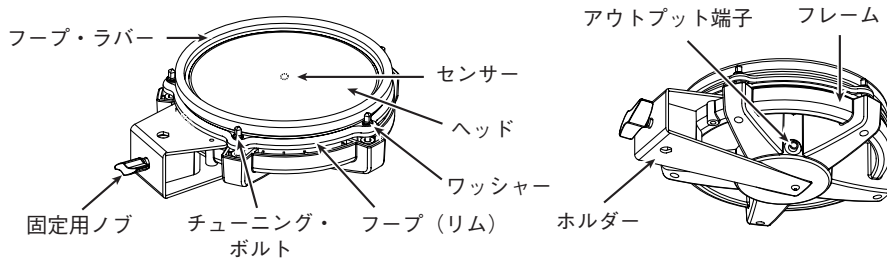
ご使用になる前に必ずヘッドの張り具合を調節してください。ヘッドの張りがゆるんだ状態でヘッドを叩くと、センサーやヘッドを破損することがあります。

張り具合は、アコースティック・ドラムの打感触とほぼ同じくらいが適切です。

### パッケージに入っているもの

- ☐ PD-85 (パッド) 本体
- ☐ 接続ケーブル
- ☐ チューニング・キー
- ☒ 取扱説明書 (本書)
- ☐ 保証書

### 各部の名称



## 主な特長

- ヘッドに網素材を使用したスネア、タム用のパッドです。打感触に優れ、打撃音も静かです。
- セッティングの自由度が高い、コンパクトな 8 インチのパッドです。
- リム・センサー内蔵により、アコースティック・スネア・ドラムに迫るリム・ショット奏法や、クロス・スティック（クロズド・リム・ショット）奏法が可能です。
- ヘッドを叩く位置による音色変化の表現や、ブラシ（ナイロン製）を使用してブラシ演奏ができます。

## ヘッドの張り具合を調節する

調節には、付属のチューニング・キーをお使いください。

### PD-85 をご使用になる前に、必ずヘッドの張り具合を調節してください。

張り具合は、アコースティック・ドラムの打感触とほぼ同じくらいが適切です。



ヘッドの張りがゆるんだ状態でヘッドを叩くと、センサーやヘッドを破損することがあります。

調節せずにご使用になりますと、以下の症状が出ます。

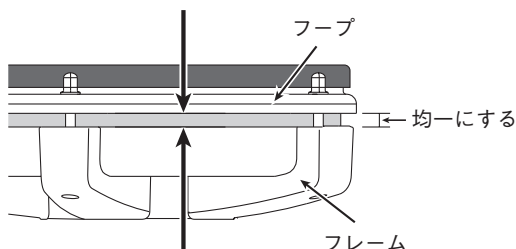
- 演奏時に音が出ないことがある（音量にムラがある）。
- 音が小さい（感度が低い）。



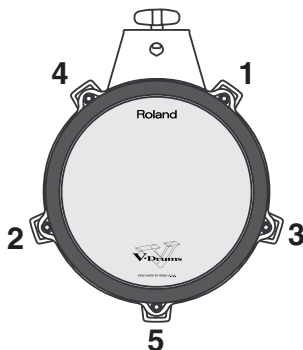
- PD-85 のヘッドの張り具合の調節は、打感触の調節を行うもので、アコースティック・ドラムのように音の高さ（ピッチ）を調節するものではありません。
- 長く使っているとヘッドの張り具合が変わってくることがあります。必要に応じて調節しなおしてください。

### 1. チューニング・ボルトを付属のチューニング・キーで締めます。

フレームとフープの間が、全周にわたって均一になるように調節してください。



チューニング・ボルトは、図の番号順に締めてください。1カ所のチューニング・ボルトを一度に強く締めると、ヘッドを均一に張ることができないため、正確な打点位置検出ができなくなるなど、誤動作の原因となります。

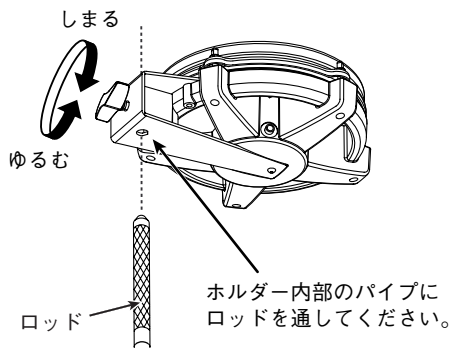


### 2. パッドの打感触を確かめながら、ヘッドを均一に張ります。

張り具合は、アコースティック・ドラムの打感触とほぼ同じくらいが適切です。

## スタンドに取り付ける

スタンド（MDS シリーズ）に取り付けます。



### メモ

市販のタム・スタンドに取りつける場合は、ロッドの形状を確認してください。ロッドの形状によっては取り付けできないものがあります。

取り付け可能なロッド径：8.5 ～ 11.5mm

## ドラム音源モジュールに接続する

PD-85 をドラム音源と接続します。

接続が終わったら、お使いの音源の取扱説明書を参考にして、音源の設定を行ってください。

### 注意！

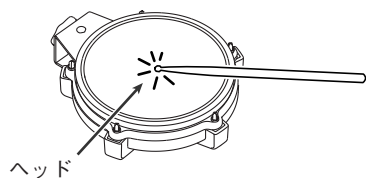
- 他の機器と接続するときは、誤動作やスピーカーなどの破損を防ぐため、必ずすべての機器の音量を絞った状態で電源を切ってください。
- 付属のステレオ・ケーブルで接続してください。モノラル・ケーブルを使うと、リム・ショット奏法、クロス・スティック奏法ができません。
- 付属のケーブルは、L 字型になっているプラグを PD-85 に接続してください。PD-85 に無理な力がかかるのを防ぐことができます。

| ドラム音源              | リム・ショットに対応しているトリガー・インプット                              |
|--------------------|-------------------------------------------------------|
| TD-30、TD-20X、TD-20 | 2 (SNARE)<br>3 ～ 6 (TOM 1 ～ 4)<br>12 ～ 15 (AUX 1 ～ 4) |
| TD-12              | 2 (SNARE)<br>3 ～ 5 (TOM 1 ～ 3)<br>11 ～ 12 (AUX 1 ～ 2) |
| TD-10              | 2 (SNARE)                                             |
| TD-15、TD-11、TD-9   | SNARE<br>TOM 1 ～ 3<br>AUX                             |
| TD-8               | 3 (SNARE)                                             |
| TD-6V、TD-6         | 2 (SNARE)                                             |
| TD-3               | SNARE                                                 |

## 奏法について

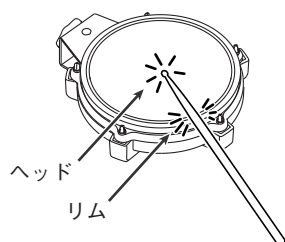
### ヘッド・ショット

ヘッド部を叩きます。特定のスネア音色では、ヘッド部の打点位置に応じて音色のニュアンスが変化します。



### リム・ショット

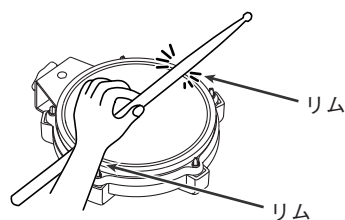
ヘッド部とリム部を同時に叩きます。ヘッド・ショット時とは異なる音色（リム音色）が鳴ります。



### クロス・スティック奏法

リム部のみを叩きます。

特定の音色では、リム・ショットにはリム音色、クロス・スティック時にはクロス・スティック音色というように、各奏法に対応した音色を鳴らし分けることができます。



※ クロス・スティックを行うときは、ヘッドに手を置かないようにしてください。ヘッドに手を置くと、クロス・スティックの音が確実に鳴らない場合があります。

## 各音源が対応している奏法

|           | TD-30、TD-20X、<br>TD-20、TD-12、<br>TD-10、TD-8 | TD-15、TD-11、<br>TD-9、TD-6V、<br>TD-6、TD-4、<br>TD-3 |
|-----------|---------------------------------------------|---------------------------------------------------|
| ヘッド・ショット  | ○                                           | ○                                                 |
| リム・ショット   | ○                                           | ○                                                 |
| クロス・スティック | ○                                           | ○                                                 |
| ヘッド打点位置検出 | ○                                           | ×                                                 |

※ 音源の設定や音色については、各音源の取扱説明書をご覧ください。

### メモ

リム・ショットのニュアンスに対応した音源に接続すると、リム・ショットの微妙な叩きかたの違いによって音色が変化します。  
詳しくは各音源の取扱説明書をご覧ください。

### ヒント

ヘッドを叩いたときにリムの音が鳴ってしまう場合は、Rim Sens（または RimShot Adjust）の値を小さくしてください。

また、リム・ショットが鳴らしぶらい場合は、Rim Sens（または RimShot Adjust）の値を大きくしてください。

## ヘッドを交換する

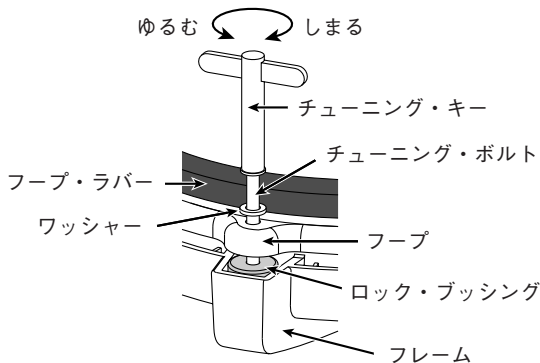
ヘッドやフープ・ラバーは、使っている年月とともに性能が劣化する消耗部品です。ヘッド面やフープ・ラバーが破れたり、ヘッドの張り具合を正しく調節してもヘッド面にたるみが残るような場合は、ヘッドやフープ・ラバーを交換してください。

交換用ヘッドやフープ・ラバーのお求めについてはお買い上げ店、ヘッドやフープ・ラバーについてのご質問やご相談は、ローランドお客様相談センターにお問い合わせください。

## ヘッドを交換する

### 1. すべてのチューニング・ボルトとワッシャーを取り外します。

ロック・ブッシング（下図）がフレームから外れないように、ロック・ブッシングを指で押さえながらチューニング・ボルトを外してください。



※ ロック・ブッシングは、リム・ショット演奏時などに、フープの振動でチューニング・ボルトが回転し、ゆるんでしまうのを防ぐための部品です。

### 2. フープを取り外します。

### 3. 古いヘッドを取り外します。

### 4. 新しいヘッドをフレームの上にのせます。

### 5. ヘッドの上にフープをのせます。

### 6. チューニング・ボルトをワッシャーに通し、フープ、フレームに取り付けます。

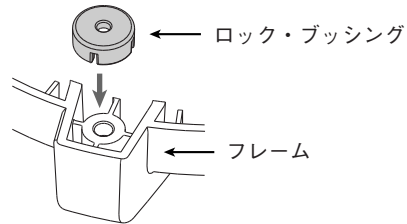
### 7. ヘッドの張り具合を調節します。「ヘッドの張り具合を調節する」(P.2) をご覧ください。



1カ所のチューニング・ボルトを一度に強く締めないでください。ヘッドを均一に張ることができないため、正確な打点位置検出ができなくなるなど、誤動作の原因となります。



ヘッド交換中にロック・ブッシングがフレームから外れてしまったときは、次の図のようにロック・ブッシングの十字の溝とフレームの十字の壁の位置を合わせて、強く押し込んでください。



## 主な仕様

### PD-85 (V パッド)

パッド・サイズ: 8 インチ

トリガー: 2 (ヘッド、リム)

外形寸法: 245 (幅) × 310 (奥行) × 95 (高さ) mm

重量: 1.7kg

付属品: 取扱説明書、接続ケーブル、  
チューニング・キー、保証書

別売品: パッド・マウント (MDH-10U)  
ドラム・スタンド (MDS シリーズ)

※ 製品の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

# 安全上のご注意

## 火災・感電・傷害を防止するには

### ⚠ 警告と ⚠ 注意の意味について

|                                                                                             |                                                                                                             |
|---------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|  <b>警告</b> | 取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を表わしています。                                                               |
|  <b>注意</b> | 取扱いを誤った場合に、使用者が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される内容を表わしています。<br><br>※物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を表わしています。 |

### 図記号の例

|                                                                                   |                                                                                         |
|-----------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------|
|  | △は、注意（危険、警告を含む）を表わしています。<br>具体的な注意内容は、△の中に描かれています。<br>左図の場合は、「一般的な注意、警告、危険」を表わしています。    |
|  | ⊘は、禁止（してはいけないこと）を表わしています。<br>具体的な禁止内容は、⊘の中に描かれています。<br>左図の場合は、「分解禁止」を表わしています。           |
|  | ●は、強制（必ずすること）を表わしています。<br>具体的な強制内容は、●の中に描かれています。<br>左図の場合は、「電源プラグをコンセントから抜くこと」を表わしています。 |

----- 以下の指示を必ず守ってください -----

## 警告

- この機器を使用する前に、以下の指示と取扱説明書をよく読んでください。



- この機器を分解したり（取扱説明書に記載されている指示（P.5）を除く）、改造したりしないでください。



- 修理／部品の交換などで、取扱説明書に書かれていないことは、絶対にしないでください。必ずお買い上げ店またはローランド・サービスに相談してください。



- 次のような場所での使用や保存はしないでください。



- 温度が極端に高い場所（直射日光の当たる場所、暖房機器の近く、発熱する機器の上など）
- 水気の近く（風呂場、洗面台、濡れた床など）や湿度の高い場所
- 雨に濡れる場所
- ホコリの多い場所
- 振動の多い場所



- この機器の設置には、ローランドが推奨するスタンド（MDSシリーズ）、パッド・マウント（MDHシリーズ）を使用してください（P.3）。



## 警告

- この機器の設置にスタンド（MDSシリーズ）を使用する場合、ぐらつくような所や傾いた所にスタンドを設置しないでください。安定した水平な所に設置してください。機器を単独で設置する場合も、同様に安定した水平な所に設置してください。



- この機器に、異物（燃えやすいもの、硬貨、針金など）や液体（水、ジュースなど）を絶対に入れないでください。



- お子様のいるご家庭で使用する場合、お子様の取り扱いやいたずらに注意してください。必ず大人のかたが、監視／指導してあげてください。



- この機器を落とさないでください。



## 注意

- 接続したコードやケーブル類は、複雑にならないように配慮してください。特に、コードやケーブル類は、お子様の手が届かないように配慮してください。



## ⚠ 注意

- この機器の上に乗ったり、機器の上に重いものを置かないでください。



- 取り外したチューニング・ボルト、ワッシャー、ロック・ブッシングは、小さなお子様が悪く飲み込んだりすることのないようお子様の手の届かないところへ保管してください。



- パッドをスタンドに取り付ける際は、指を挟まないよう注意してください。



- ヘッド中央部分の下にあるセンサーに無理な力をかけないでください。打撃を正しく感知できなくなったり、センサーを破損することがあります。



- センサーの素材の性質上、気温、湿度の変化によってセンサーの感度が変わることがあります。



- 音源に TD-30、TD-20X、TD-20、TD-12、TD-10、TD-8 を使うとブラシによる演奏ができます。ブラシ演奏をする際は、ナイロン製のブラシをお使いください。金属製のブラシはヘッドを傷付けてしまうだけでなく、先端がヘッドの網の目に引っかかり大変危険です。



- この製品はヘッドの張り具合をゆるめた状態で出荷されています。ご使用になる前に、必ず張り具合を調節してください。ヘッドの張りがゆるんだ状態でヘッドを叩くと、センサーやヘッドを破損することがあります。



- フープ・ラバーはリム・ショット演奏によって、使っている年月とともに消耗する消耗部品です。消耗したフープ・ラバーでリム・ショット演奏をすると誤動作することがあります。このような場合、フープ・ラバーを交換してください。交換用ヘッドやフープ・ラバーのお求めについてはお買い上げ店、ヘッドやフープ・ラバーについてのご質問やご相談は、ローランドお客様相談センターにお問い合わせください。



## 使用上のご注意

6～7ページに記載されている「安全上のご注意」以外に、次のことに注意してください。

### 設置について

- 直射日光の当たる場所や、発熱する機器の近く、閉め切った車内などに放置しないでください。変形、変色することがあります。

- 極端に温湿度の違う場所に移動すると、内部に水滴がつく（結露）ことがあります。そのまま使用すると故障の原因になりますので、数時間放置し、結露がなくなってから使用してください。

- 本機の上にゴム製品やビニール製品などを長時間放置しないでください。変形、変色することがあります。

### お手入れについて

- 通常のお手入れは、柔らかい布で乾拭きするか、堅く絞った布で汚れを拭き取ってください。汚れが激しいときは、中性洗剤を含んだ布で汚れを拭き取ってから、柔らかい布で乾拭きしてください。

- 変色や変形の原因となるベンジン、シンナーおよびアルコール類は、使用しないでください。

### 修理について

- お客様がこの機器を分解（取扱説明書に記載されている指示（P.5）を除く）、改造された場合、以後の性能について保証できなくなります。また、修理をお断りする場合があります。

- 当社では、この製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打切後6年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。なお、保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、お買い上げ店、または最寄りのローランド・サービスにご相談ください。

### その他の注意について

- 故障の原因になりますので、ボタン、つまみ、入出力端子などに過度の力を加えないでください。

- ケーブルの抜き差しは、ショートや断線を防ぐため、プラグを持ってください。

- 音楽をお楽しみになる場合、隣近所に迷惑がからないように、特に夜間は、音量に十分注意してください。ヘッドホンを使用すれば、気がねなくお楽しみいただけます。

- 本機は、演奏時の打撃音を小さくする設計になっていますが、床や壁を通じての振動は意外によく伝わりますので、特に夜間やヘッドホン使用時の演奏は、隣近所に迷惑がからないように注意しましょう。

- 輸送や引っ越しをするときは、この機器が入っていたダンボール箱と緩衝材、または同等品で梱包してください。

- この機器が入っていた梱包箱や緩衝材を廃棄する場合、各市町村のゴミの分別基準に従って行ってください。

- 打面部のゴム部品には、性能維持のために劣化防止剤などを添加してあります。時間経過に伴い、これらの添加剤が表面に現れて、白く汚れたように見えたり、製品検査時のスティック痕が見えたりする場合がありますが、製品の性能や機能には影響ありませんので、安心してお使いください。

## お問い合わせの窓口



ホームページをご覧ください

Q&A、チャットサポート、メール、電話でのお問い合わせ

Roland製品

[https://roland.cm/roland\\_support](https://roland.cm/roland_support)



BOSS製品

[https://roland.cm/boss\\_support](https://roland.cm/boss_support)



'21. 04. 01 現在